



2015年3月期第2四半期決算資料

2014年10月30日





業績

✓ 増収増益。

- 営業収益282億32百万円（前年同期比5.6%増）
- 営業利益 62億65百万円（前年同期比23.8%増）



✓ 総契約数が前年同期比4.0%増。

- 2014年9月末契約数：614,500契約

auひかり ちゅら



✓ auひかりちゅら回線数が前年同期比34.4%増。

- 2014年9月末回線数：49,100回線



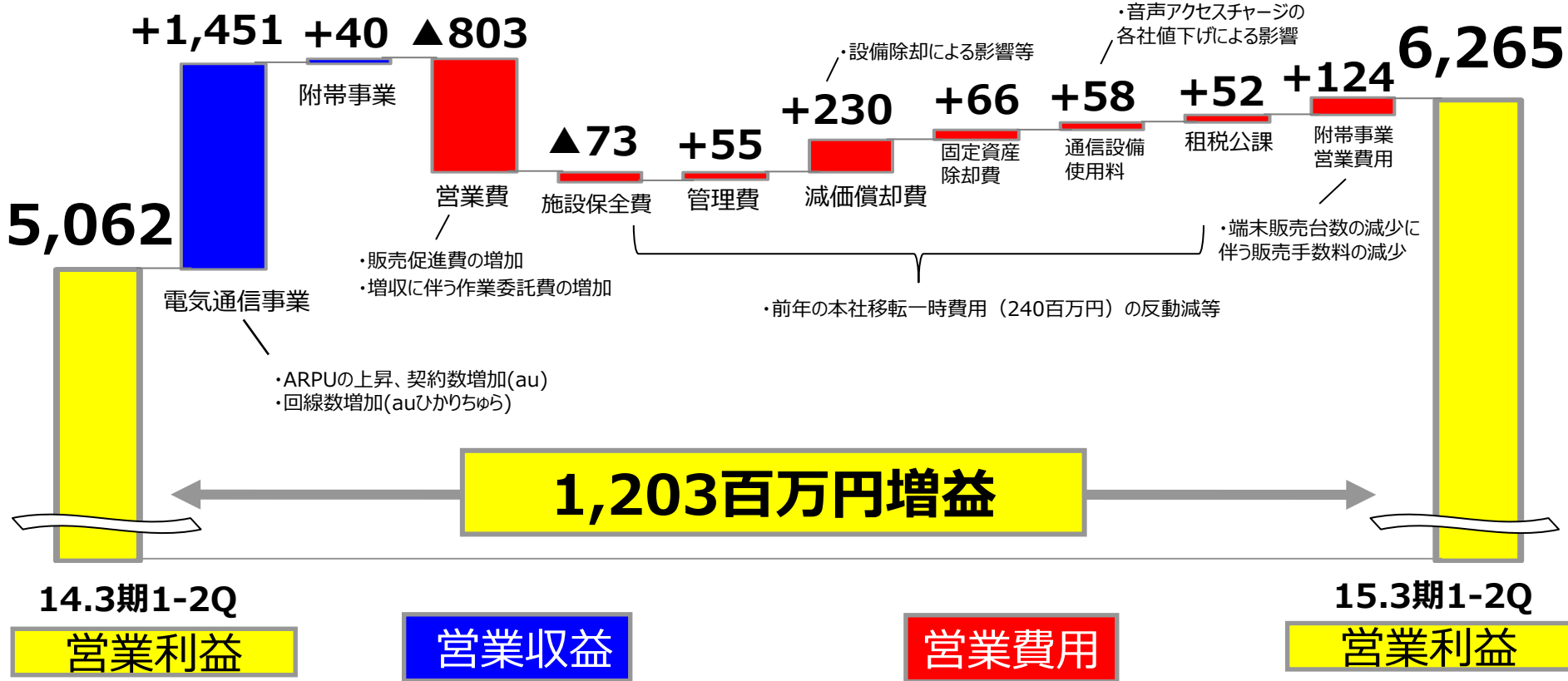
単位：百万円

連結	14.3期 (1-2Q) (A)	15.3期 (1-2Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)	通期予想 (B')	進捗率 (B-B')
営業収益	26,740	28,232	+1,491	+5.6%	56,100	50.3%
営業費用	21,678	21,966	+288	+1.3%	46,000	47.8%
(内本社移転)	(240)	(-)	(▲240)	-	(-)	-
営業利益	5,062	6,265	+1,203	+23.8%	10,100	62.0%
(Margin)	(18.9%)	(22.2%)	(+3.3P)	-	(18.0%)	-
経常利益	5,102	6,285	+1,182	+23.2%	10,100	62.2%
四半期純利益	3,209	4,112	+903	+28.2%	6,500	63.3%

1,491百万円増収

288百万円コスト増

(単位：百万円)





単位：百万円

連結	14.3期 (1-2Q) (A)	15.3期 (1-2Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
フリーキャッシュフロー	1,635	1,277	▲358	▲21.9%
(関係会社への貸付増減額を除く)	(230)	(4,181)	(+3,951)	-
EBITDA	7,968	9,000	+1,031	+12.9%
(Margin)	(29.8%)	(31.9%)	(+2.1P)	-
設備投資	7,220	2,041	▲5,179	▲71.7%
(内本社関連)	(5,013)	(-)	(▲5,013)	-

通期予想 (B')	進捗率 (B-B')
2,700	47.3%
(5,300)	-
16,100	55.9%
(28.7%)	-
6,600	30.9%
(-)	-

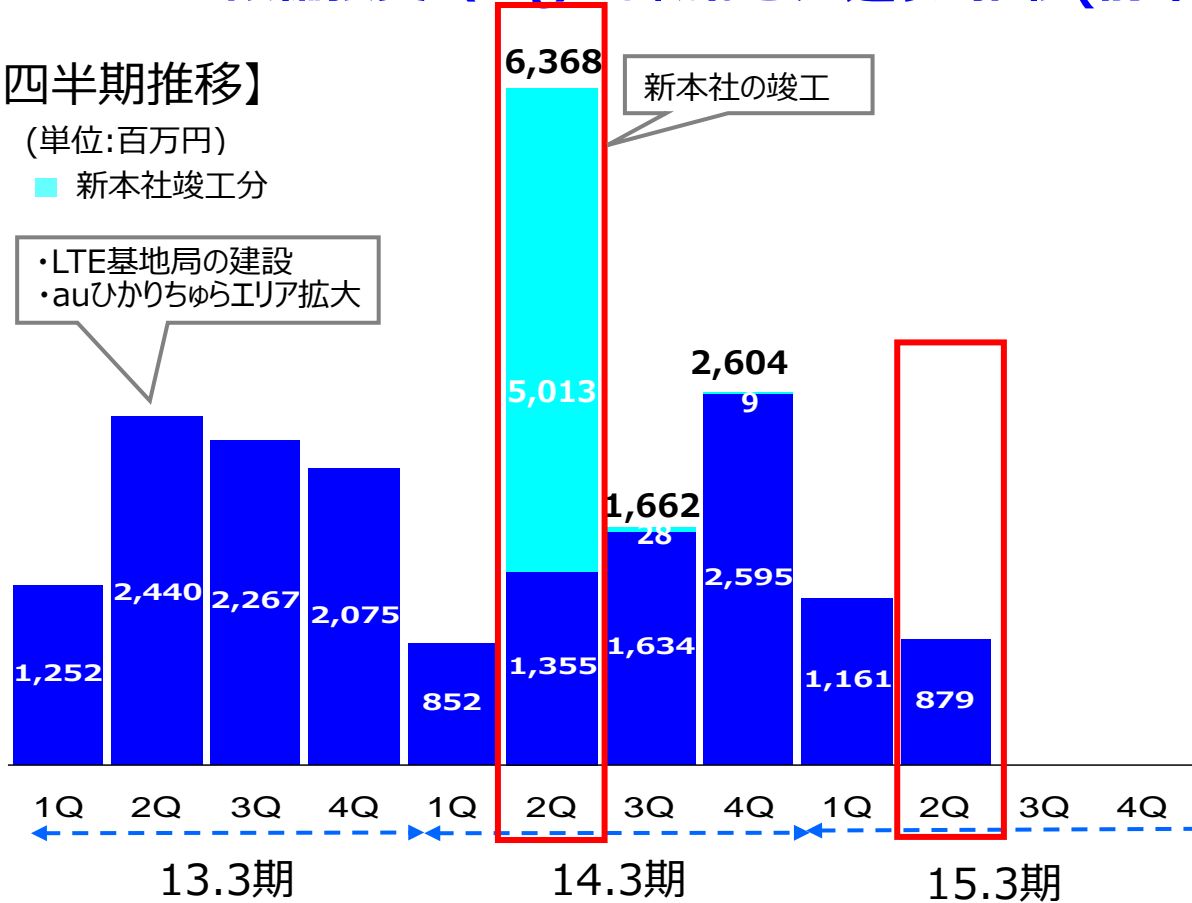
■ 設備投資（2Q）は概ね想定通りに推移(前年同期比86.2%減)。

【四半期推移】

(単位:百万円)

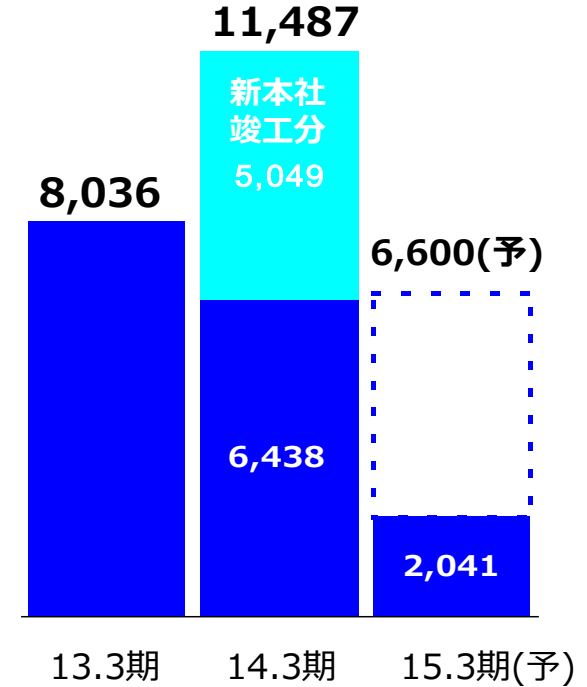
■ 新本社竣工分

- ・LTE基地局の建設
- ・auひかりちゅらエリア拡大



【通期推移】

(単位:百万円)





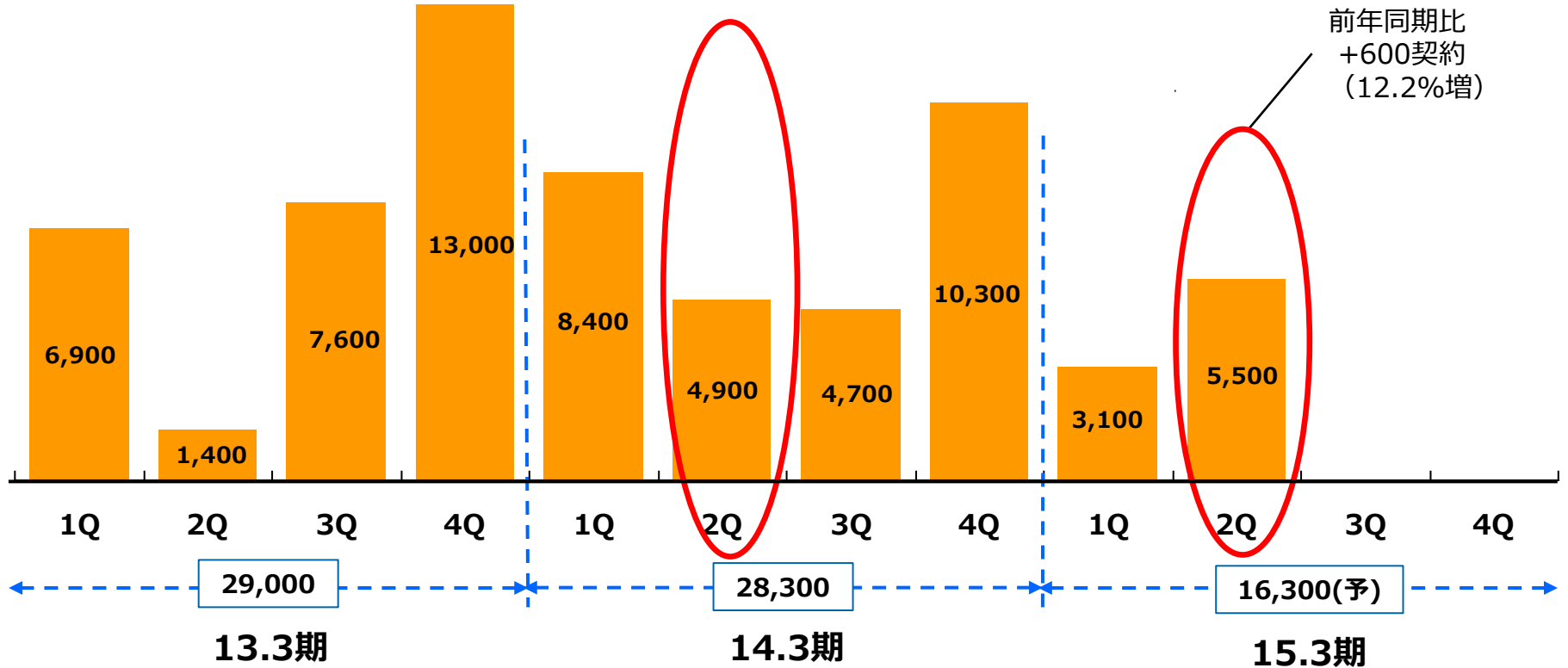
au



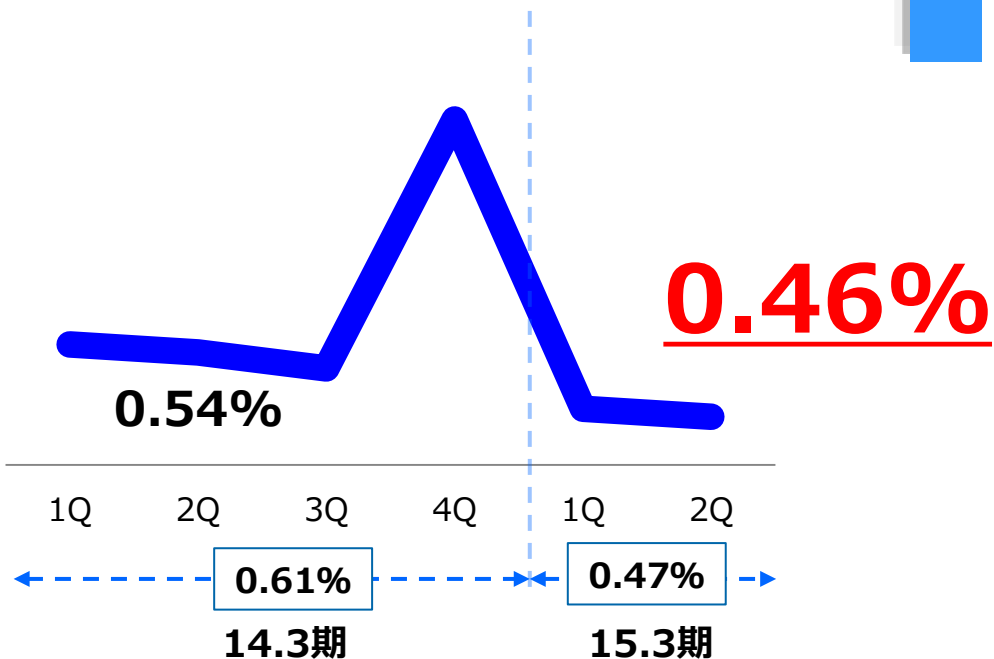


au	14.3期	15.3期	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)	通期予想	進捗率
	(1-2Q) (A)	(1-2Q) (B)			(B')	(B-B')
純増数	13,400	8,600	▲4,800	▲35.4%	16,300	53.0%
総契約数	590,900	614,500	+23,600	+4.0%	622,200	-
携帯電話総販売数(台)	88,600	83,900	▲4,700	▲5.3%	164,600	-
端末出荷台数(台)	86,200	81,600	▲4,600	▲5.3%	157,000	52.0%
総合ARPU(円)	4,812	4,960	+148	+3.1%	-	-
内au通信ARPU	4,680	4,776	+96	+2.1%	4,720	-
内付加価値ARPU	132	184	+52	+39.4%	-	-

■ 純増数は通期予想16,300に対し進捗率53.0%となり順調に推移。



解約率四半期推移

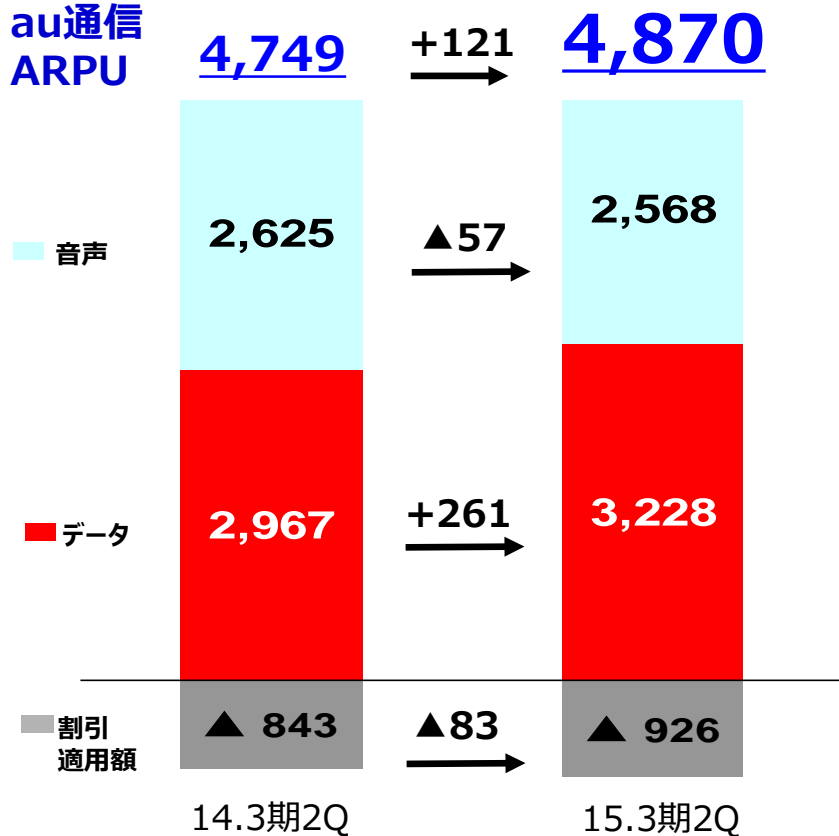


解約率は
低位で安定。

2Q : YOY▲0.08P

1Q : YOY▲0.08P

au通信ARPU前年同期比較



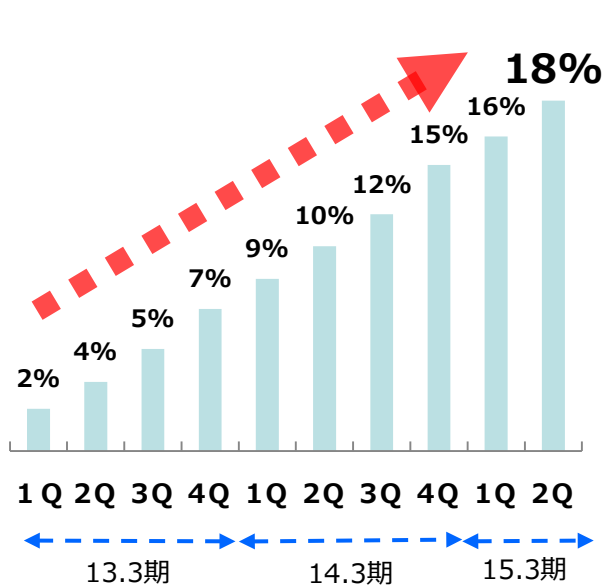
■ au通信ARPU
上昇幅拡大

2Q : YOY + 2.5%

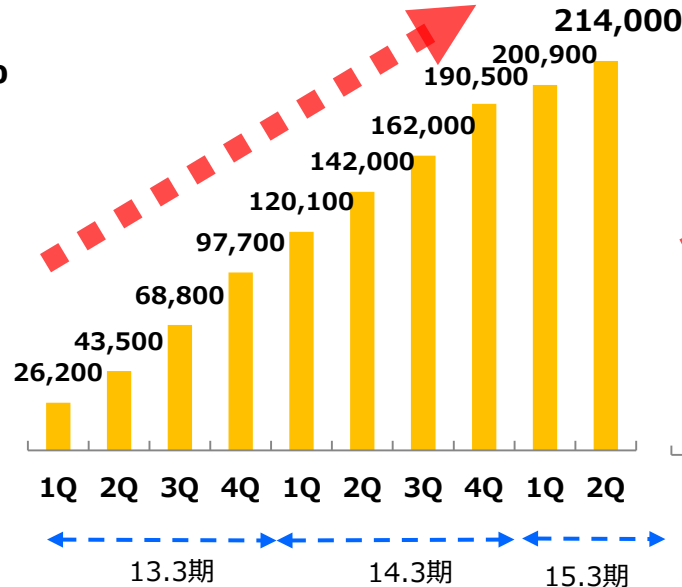
1Q : YOY + 1.6%

- auスマートバリューは堅調に推移。
- auスマートパスの会員数の伸びに伴い付加価値ARPUが上昇。

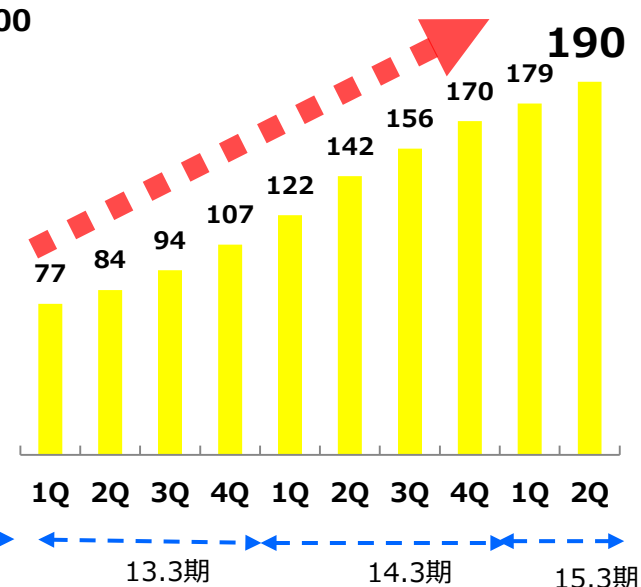
auスマートバリュー浸透率 (%)



auスマートパス会員数 (人)



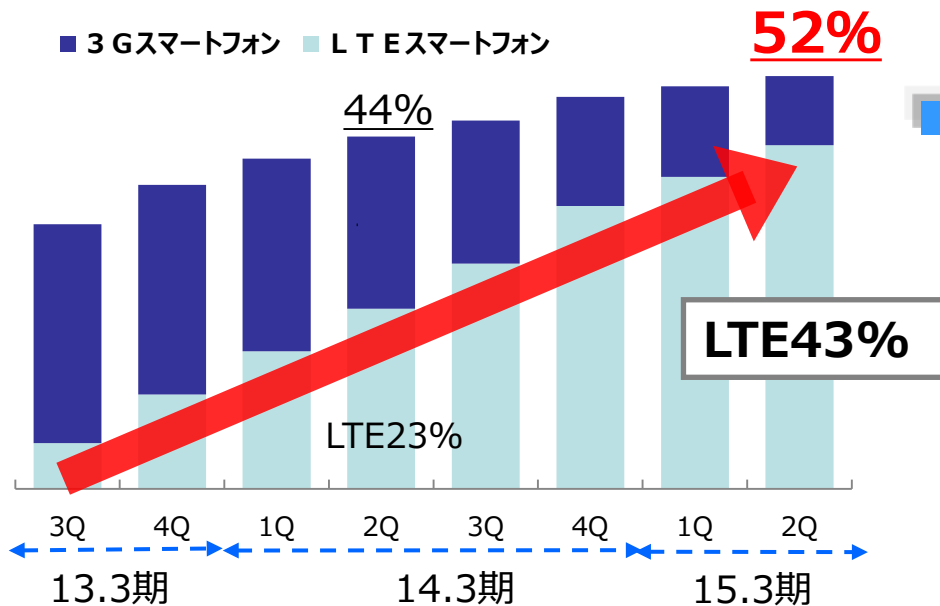
付加価値ARPU (円)



auスマートバリュー浸透率* (分子) auスマートバリュー契約数 (モバイル) (分母) au契約数からデータ専用端末、モジュールを除く。

付加価値ARPU*データ専用端末、モジュール、タブレットを除いて算出

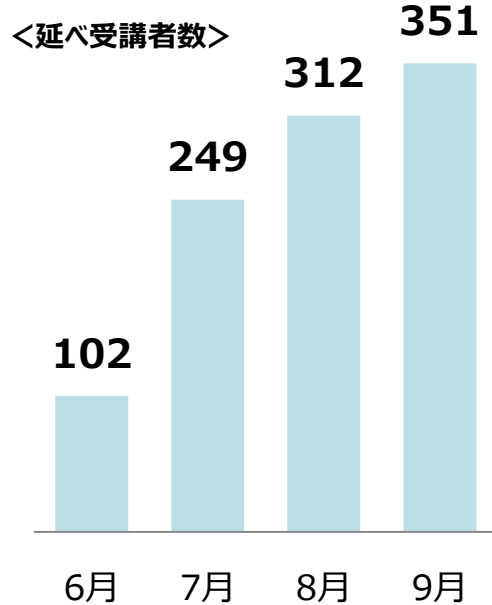
スマートフォン浸透率四半期推移



■ スマートフォン浸透率
⇒52%まで上昇。

(分子) auスマートフォンまたはau LTEスマートフォン、
(分母) au契約数からデータ専用端末、タブレット、通信モジュールを除く。

シニア向けスマホ教室延べ受講者数

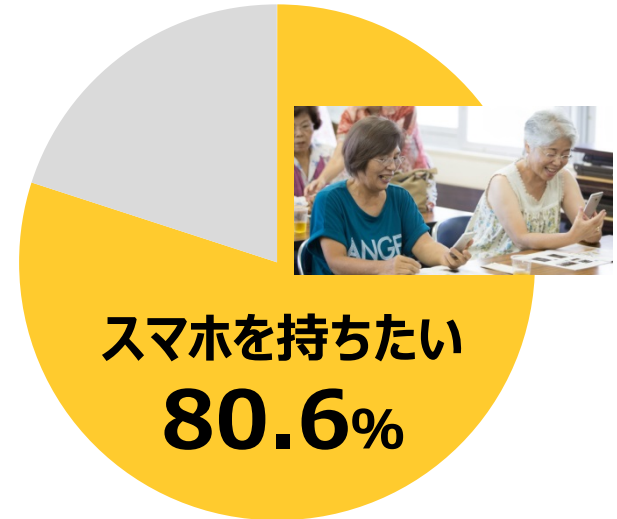


沖縄市シルバー
人材センター

スマホ講師
ノウハウ協力

au 沖縄セルラー
OKINAWA CELLULAR

スマホ所有意向アンケート



スマホ教室後、8割が
「スマホを持ちたいと
思った」と回答。

au WALLEET

(申込み数)

120,000

100,000

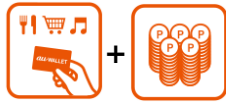
80,000

60,000

40,000

20,000

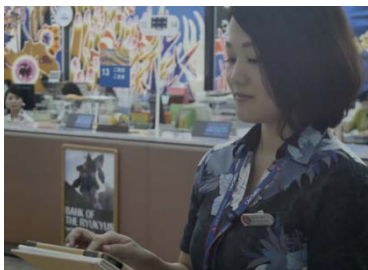
0



5月末 6月末 7月末 8月末 9月末

■ 開始 5 か月で
12万5,000件
突破。

<事例> 琉球銀行様 「iPad」を600台ご導入



✓ 営業力の強化

営業情報管理システムのCRMと
iPadを連動

✓ 情報セキュリティの強化

✓ KDDIのBPO（ビジネス・プロセス・ アウトソーシング）

✓ 地元の沖縄セルラーによる運用面の 支援で運用負荷を軽減



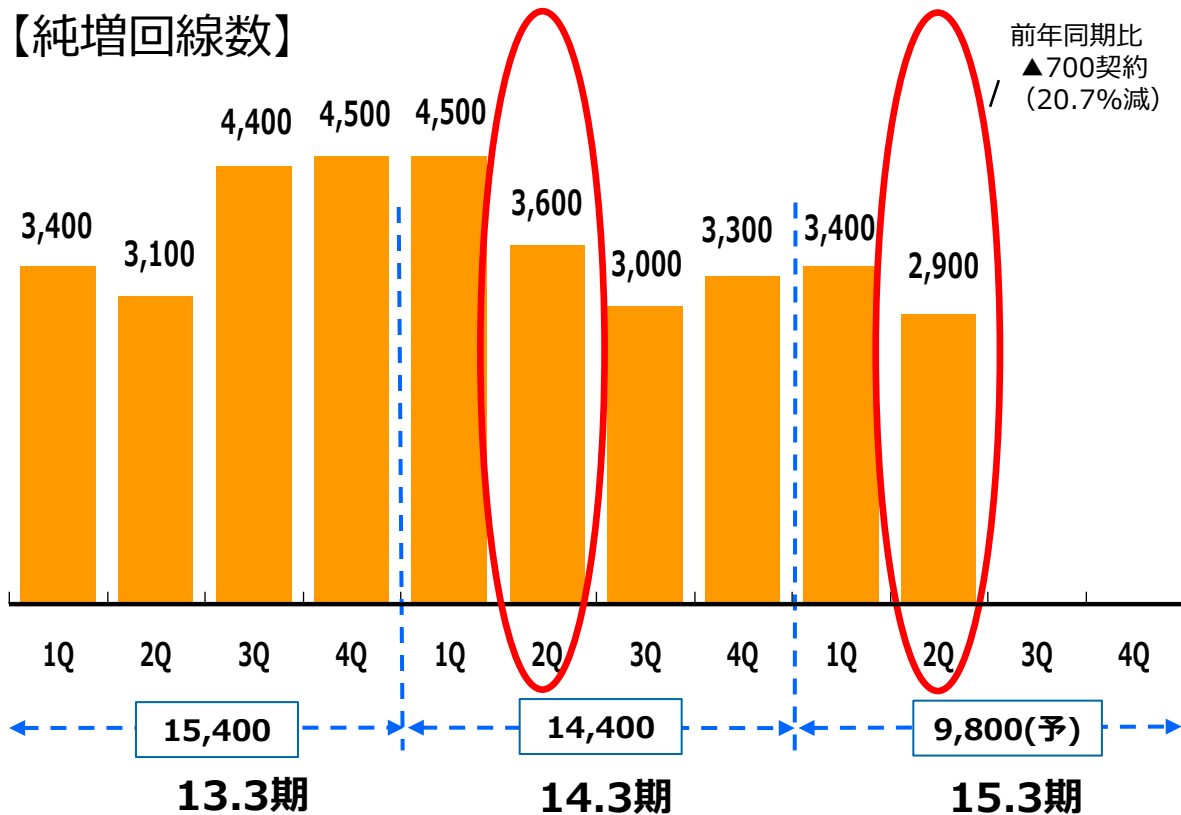
auひかり ちゅら

auひかり ちゅら	14.3期 (1-2Q) (A)	15.3期 (1-2Q) (B)	増減 (C=B-A)	増減率 (C/A)
純増回線数	8,100	6,300	▲1,800	▲22.5%
累計回線数	36,500	49,100	+12,600	+34.4%
ARPU (円)	4,982	4,994	+12	+0.2%

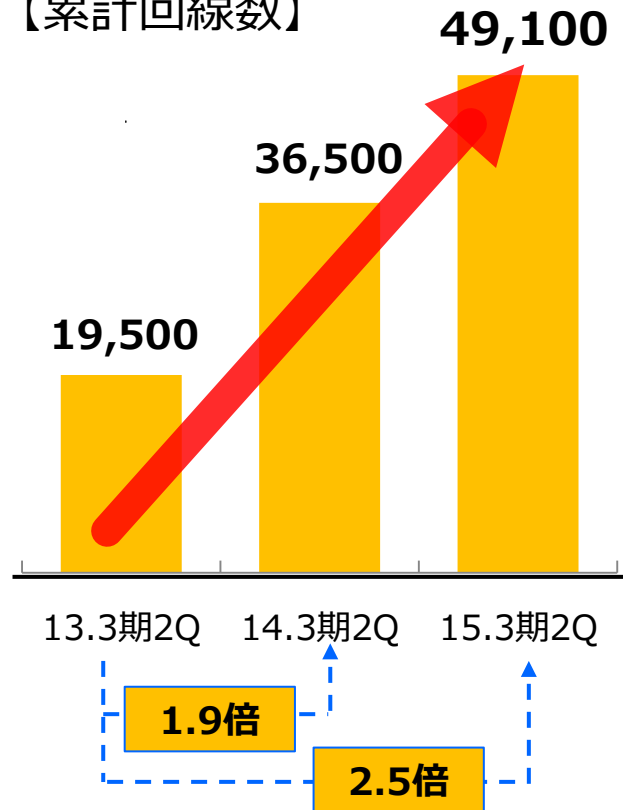
通期予想 (B')	進捗率 (B-B')
9,800	64.2%
52,600	-
4,930	-

■ エリア拡大効果が一巡し、純増は前年同期比では減少するも、通期予想に対する進捗率は64.2%と着実に進捗。

【純増回線数】



【累計回線数】





その他のご報告



No.1  **日経ニューオフィス賞
九州経済産業局長賞を受賞**

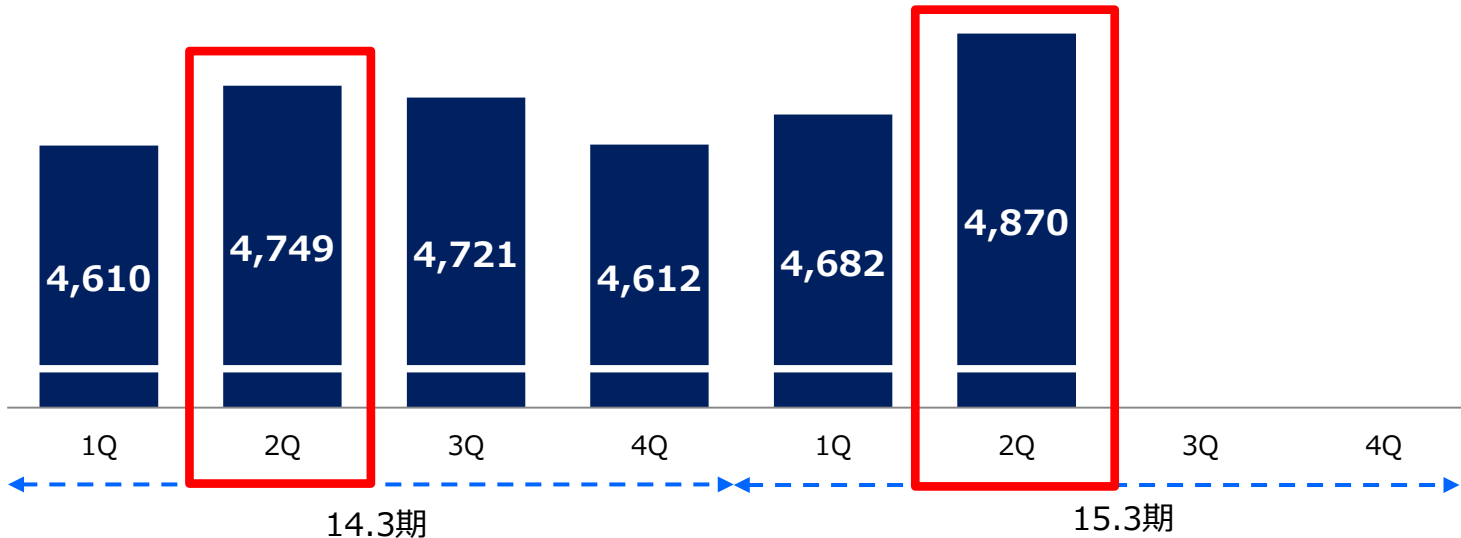


《参考》業績の推移



	10.3月期 【単体ベース】	11.3月期 【連結ベース】	12.3月期 【連結ベース】	13.3月期 【連結ベース】	14.3月期 【連結ベース】	15.3月期1-2Q 【連結ベース】
営業収益 (百万円)	45,462	46,837	49,507	52,177	55,759	28,232
電気通信事業	35,375	35,595	35,170	35,717	39,149	20,713
附帯事業	10,086	11,242	14,337	16,459	16,610	7,518
経常利益 (百万円) 【経常利益率】	9,286 [20.4%]	8,624 [18.4%]	8,480 [17.1%]	9,181 [17.6%]	9,259 [16.6%]	6,285 [22.3%]
設備投資【竣工ベース】 (百万円)	4,805	7,026	6,052	8,036	11,487	2,041
フリーキャッシュフロー (百万円) 【関係会社への貸付金増減額を除く】	2,274 [2,590]	1,820 [2,319]	3,113 [1,202]	3,219 [▲178]	3,030 [1,623]	1,277 [4,181]
有利子負債残高 (百万円)	0	2,680	2,085	1,543	1,500	1,247

■ au通信ARPU



	14.3期				15.3期			
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
総合ARPU	4,732	4,891	4,877	4,782	4,861	5,060		
au通信ARPU	4,610	4,749	4,721	4,612	4,682	4,870		
内)音声	2,562	2,625	2,584	2,423	2,460	2,568		
内)データ	2,846	2,967	3,006	3,085	3,135	3,228		
内)割引適用額	▲ 798	▲ 843	▲ 869	▲ 896	▲ 913	▲ 926		
付加価値ARPU	122	142	156	170	179	190		



au 沖縄セルラー

OKINAWA CELLULAR

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 経営企画グループ
TEL : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。